

みずほCustomer Desk Report 2025/04/15 号(As of 2025/04/14)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.15
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	143.73	1.1341	162.96	1.3091	0.6302
SYD-NY High	144.36	1.1424	163.12	1.3201	0.6342
SYD-NY Low	142.24	1.1281	162.11	1.3068	0.6276
NY 5:00 PM	143.15	1.1349	162.42	1.3191	0.6327
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,524.79	312.08	日本2年債	0.5800%	▲0.0300%
NASDAQ	16,831.48	107.02	日本10年債	1.3300%	▲0.0100%
S&P	5,405.97	42.61	米国2年債	3.8513%	▲0.1202%
日経平均	33,982.36	396.78	米国5年債	4.0172%	▲0.1506%
TOPIX	2,488.51	21.60	米国10年債	4.3827%	▲0.1128%
シゴ日経先物	34,410.00	595.00	独10年債	2.5210%	▲0.0060%
ロンドンFT	8,134.34	170.16	英10年債	4.6635%	▲0.0890%
DAX	20,954.83	580.73	豪10年債	4.3450%	▲0.0190%
ハンセン指数	21,417.40	502.71	USDJPY 1M Vol	13.94%	▲1.25%
上海総合	3,262.81	24.58	USDJPY 3M Vol	12.32%	▲0.89%
NY金	3,226.30	▲ 18.30	USDJPY 6M Vol	11.53%	▲0.50%
WTI	61.53	0.03	USDJPY 1M 25RR	▲2.86%	Yen Call Over
CRB指数	289.78	▲ 0.64	EURJPY 3M Vol	10.96%	▲0.66%
ドルインデックス	99.64	▲ 0.46	EURJPY 6M Vol	10.77%	▲0.23%

東京	週明けのドル円は先週金曜日のクロスからやや上昇して144円台前半でスタートしたが、トランプ関税に対する懸念が根強い中で、143.73レベルまで下げて東京市場がオープン。赤沢再生相の「為替については日米財務相の間で緊密に議論していく」との発言も伝わり、一時142.25まで下落。その後植田日銀総裁の「米国の関税によって内外の経済・物価を巡る不確実性が高まった」との発言も伝わったが、大きな反応は見られず、142.50レベルでロンドンへ渡った。
ロンドン	市場のリスク選好度は、家電製品の関税が一時的に免除されたことで改善した。欧州株式市場はアジア市場と歩調を合わせて回復し、ユーロストックスは2.6%高で取引された。ドル円は142.50レベルで始まり、142.24から143.35の間で取引され、143.23レベルでニューヨークに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、午前中は米株高の展開を背景に144.07まで上昇する。しかし、その後は上昇していた米金利の低下が上値を抑え、142.80付近まで反落。午後はウォーFRB理事の「景気後退のリスクあれば、より早めの利下げ望ましい」等との発言を受け、米金利が低水準で推移する展開を横目に143円ちょうど付近を挟んだ上値重い推移が続き、143.15レベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは、午前中は1.1296まで値を下げる場面もあったが、その後は米金利の低下に伴ったドル売りが支えとなり、1.1388まで反発。午後は特段の新規材料が見当たらない中、1.1350付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.1349レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 范・松木

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月14日	12:00	中 貿易収支	3月 \$102.64b	\$75.15b
4月15日	00:00	米 NY連銀1年インフレ期待	3月 3.58%	3.26%

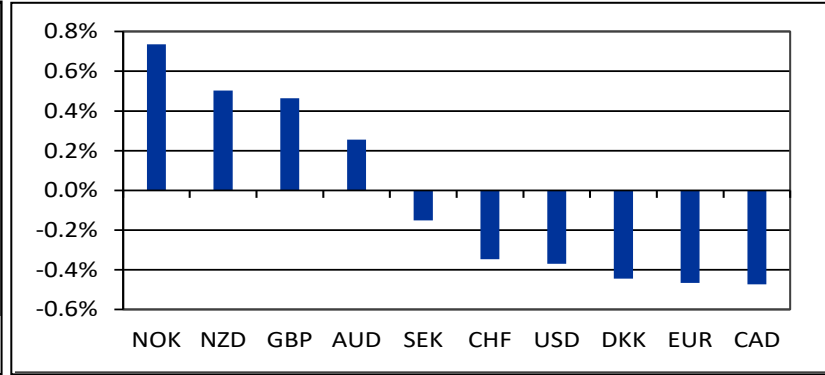
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月15日	18:00	独 ZEW景気期待/現状指数	4月 10.0/-86.9	51.6/-87.6
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	2月 0.3%	0.8%
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	4月 -13.5	-20.0

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.00-144.00	1.1250-1.1450	161.50-163.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円はレンジでの推移を予想する。昨日はトランプ米大統領による電子部品に加えて、自動車部品に対する関税緩和措置の報道等が好感され、米株、米債ともに買い戻す動きが見られたことで、市場はやや落ち着きを取り戻している。加えて、本日は五十日に伴うドル買い需要も相応にあることが想定されるため、ドル円の一時的な上昇余地があると考ええる。一方で米景気後退に対する懸念が完全に払拭されたわけではないことや、17日に行われる日米協議において、円安是正策を期待した円買いが出てくる可能性があることから、依然としてドル円の上値は限定的であると考ええる。

担当: 范・松木